

R7 魚津市のコミュニティ・スクール⑧

黒部市と合同で学校マネジメント研修会を実施しました

令和6年度のコミュニティ・スクール導入を契機に、魚津市・黒部市合同で**管理職を対象とした「学校マネジメント研修会」**を開催しており、今回が2回目となります。前CSマイスター 大山賢一先生の指導助言のもと、**コミュニティ・スクールに係る研修会を通して知見を広げ、学校運営の改善に資すること**としています。

○参 加 者 魚津市・黒部市の小中学校 校長及び教頭 36名

○期日・場所 8月27日(水) ありそドーム 研修室

前半の班別研修では、「地域とともにある学校づくり」をテーマにプレゼン・協議し、学校運営の現状や課題について共有しました。

【主な取り組みや課題(キーワード)】

○学校運営協議会での前年度の意見を踏まえた学校運営方針

○学校運営ビジョンの具現化に向けた学校の役割の明確化

○～地域の力を生徒の「地力」に 生徒の力を地域の「活力」に～

○学校教育目標の見直しに係る地域、保護者との話し合い 「こんな子供を育てたい」「誰が」「どうする」

○コミュニティ・スクールとしての年間行事カレンダーの作成

○地域の人材や団体等の紹介、調整を担うコーディネーター的存在の確立 など



コミュニティ・スクールの導入から2年目を迎え、各自の実践に基づく意見交換、課題共有ができたものと思います。表情豊かに、中には身振り手振りを交えながら、熱心に協議されていた姿が印象的でした。今後の「特色ある学校づくり」へのヒントが得られたのではないのでしょうか。



後半は、「コミュニティ・スクールと地域学校協働本部の一体的な取組」と題して大山先生より講義を賜りました。先生からは、「よりよい学校・よりよい地域を創るために目標や課題にせまる活動の評価の在り方を工夫し、改善へつなげてほしい」「具体的で実現可能な学校経営方針を立て、職員、保護者、地域住民が納得できる説明が大切」「信念、ビジョン、愛情、信頼関係を大切にして、『攻めの教育』で常に前向きに挑戦し続けてほしい」などの貴重なメッセージをいただきました。

講師 大山 賢一 先生

上越市在住。元上越市立小学校長。上越市教育委員会勤務時に、地域学校協働本部とコミュニティ・スクールを上越市全校に導入。平成25年から11年間、文部科学省のCSマイスターを務め、全国各地で教育委員会や学校への指導助言、講演を行う。